

第38回 犯罪対策閣僚会議 議事録

1 日時

令和5年6月16日（金）午前8時46分～午前8時54分

2 場所

総理大臣官邸4階大会議室

3 出席者

岸田内閣総理大臣

松野内閣官房長官（司会）

鈴木財務大臣、河野デジタル大臣、松本総務大臣、後藤内閣府特命担当大臣、谷国家公安委員会委員長、木原内閣官房副長官、磯崎内閣官房副長官、和田内閣府副大臣、小島復興副大臣、築文部科学副大臣、羽生田厚生労働副大臣、野中農林水産副大臣、小林環境副大臣、中野内閣府大臣政務官、高見法務大臣政務官、高木外務大臣政務官、里見経済産業大臣政務官、古川国土交通大臣政務官、木村防衛大臣政務官、栗生内閣官房副長官、近藤内閣法制局長官、村田内閣危機管理監、藤井内閣官房副長官補、岡野内閣官房副長官補、高橋内閣官房副長官補、瀧澤内閣情報官、出口内閣官房内閣審議官

4 議事内容

【松野内閣官房長官】

ただ今から、第38回犯罪対策閣僚会議を開催いたします。

本日の会議では、「SNSで実行犯を募集する手口による強盗や特殊詐欺事案に関する緊急対策プラン」の進捗状況について」を議題とします。

「闇バイト強盗」や特殊詐欺事案から国民を守るため、本年3月17日に開催された犯罪対策閣僚会議において、緊急対策プランを決定しました。

それ以降、本プランに基づき、資料1のとおり、各種取締りや広報啓発活動、制度改正等に取り組んできたところです。

それでは、具体的な取組の内容について、はじめに、谷国家公安委員長から御説明をお願いします。

【谷国家公安委員会委員長】

資料2を御覧下さい。

犯罪者グループは、秘匿性の高い通信手段を用い、犯行拠点を海外に置くなどして手口を巧妙化させていますが、警察としては、首謀者や指示役を含めた犯罪

者グループの実態の解明や検挙に向け、全力を挙げております。

本年3月以降、緊急対策プランに基づき、幅広い省庁や民間事業者の方々と連携し、

- ・サイバーパトロール等を通じたいわゆる「闇バイト」等情報の排除
- ・「置き配」を含む非対面での宅配荷物の受取りの拡充や防犯性能の高い建物部品の普及

に向けた取組を進めているほか、

- ・特殊詐欺に利用される通信手段等の手口の分析や情報の発信

にも取り組んでおります。

最近、相次いで発生している貴金属等を狙った強盗事案に対する対策を含め、引き続き、諸対策を強力に推進してまいります。

【松野内閣官房長官】

ありがとうございました。

続きまして、松本総務大臣から御発言をお願いします。

【松本総務大臣】

総務省においては、「緊急対策プラン」を受け、

- ・青少年をアルバイト感覚で犯罪に加担させないための教育・啓発
- ・ナンバーディスプレイの普及拡大

について既に具体的な取組を開始しております。

こうした既に実行に移した取組に加え、

・特に悪用の多い「050アプリ電話」の契約時の本人確認の義務化のため、制度改正に向けた準備を進めております。

・また、悪質な事業者が保有している「在庫電話番号」を一括して利用制限することができるよう、スキームの改正に向けた準備を進めております。

・さらに、本人確認書類の偽変造による不正契約を防ぐ観点から、携帯電話契約時の本人確認へのマイナンバーカード活用に向け、業界団体との協議を行うなど、検討を進めております。

・くわえて、SMS機能付きデータSIMの悪用の実態について、事業者に対して調査を実施しており、調査結果を分析し対策を検討いたします。

以上の取組等を通じて、電気通信事業を所管する立場から、特殊詐欺への対策を強力に推進してまいります。

【松野内閣官房長官】

ありがとうございました。

他に御発言がある方はいらっしゃいますか。
これからカメラが入りますので、しばらくお待ちください。

(プレス入室)

【松野内閣官房長官】

最後に、岸田内閣総理大臣から御指示を頂きます。

【岸田内閣総理大臣】

SNSを使って実行犯を募集する手口による、「闇バイト強盗」や特殊詐欺が発生しています。政府は、本年3月、犯罪対策閣僚会議において「緊急対策プラン」を策定し、各種対策を全力で推進してきました。本日の会議では、この3か月間、プランに基づく取組が着実に進んでいることを確認いたしました。

しかしながら、強盗・特殊詐欺の認知件数は、昨年を上回るペースで推移しており、国民の皆様からは、この種の犯罪の被害に遭うのではないかという不安の声が、今なお聞かれます。そのような不安や心配を解消していくために、政府が一丸となって、取組を加速させる必要があります。

具体的には、安易に「闇バイト」に加担すると重大な結果を招くことを周知するため、青少年への広報・啓発を推進するとともに、実行犯を検挙し、厳正に対処することにより、「実行犯を生まない」ための対策を強化することが必要です。

谷国家公安委員長にあっては、警察において徹底した取締りが行われるよう指導をお願いいたします。

また、関係閣僚にあっては、青少年が犯罪に加担することを防止するための対策を加速させるとともに、高齢者等が被害に遭わないよう、きめ細かな防犯指導を行うなど、高齢者等に寄り添い、守る対策も引き続きお願いをいたします。

さらに、犯行ツールへの対策も不可欠です。

松本総務大臣をはじめ関係閣僚にあっては、関係業界と速やかに調整をし、各種契約等の本人確認の義務化や本人確認に際してのマイナンバーカードの活用を推進するなど、携帯電話等の悪用防止に向けた対策の加速をお願いいたします。

良好な治安を確保し、国民の皆様の安全・安心な暮らしを守り抜くことは、政府最大の責務です。

各閣僚にあっては、国民生活の基盤である安全・安心な日本を守り抜くため、強い決意を持って、プランに基づく取組を徹底するようお願いをいたします。

(プレス退室)

【松野内閣官房長官】

ありがとうございました。

それでは、これで本日の会議を終了いたします。

以上